

あ と が き

昨年初めから世界的に流行している新型コロナウイルスは既に第5波となり、感染が増大するごとに、感染者数が増加しています。当初は高齢者の感染が主体で、死亡者も高齢者が多かったですが、最近、多くのウイルス変異によって感染力が増し、主体は若年者に移行しています。この要因は、高齢者のワクチン接種が進んだことや若年者の人流が増加していること等によると考えられますが、未だ収束の糸口が見いだせていません。現在までに、ファイザー、モデルナ、アストラゼネカなど、海外メーカーによって開発されたワクチンが用いられていますが、日本でのワクチ

ン開発は思うように進んでいないのが現状です。特に、アメリカなどでは、自然科学関連の研究開発に対して多額の政府補助金が支出されていますが、我が国では最近になってようやく一部の研究に億単位の補助がされるようになってきましたが、全体から見ると非常にお寒い限りです。昨年、小生は大学病院の治験審査委員会の委員長を務めていますが、審査される治験薬のほとんどが海外で開発中のものばかりであり、日本の将来がどうなってしまうのか、非常に心配しています。頑張れ、日本！

(土田 明彦 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写（コピー）は著作権法上の例外を除き禁じられている。

令和3年7月30日 発行

東京医科大学雑誌 第79巻 第3号

発行者 林 由起子

発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)

〒160-8402

東京都新宿区新宿 6-1-1

TEL 03 (3351) 6141 (代)

FAX 03 (3351) 8181

e-mail address

igakukai@tokyo-med.ac.jp

データ製作 笹氣出版印刷株式会社

〒984-0011

仙台市若林区六丁の目西町 8-45

TEL 022 (288) 5555